

一般質問

自由民主党・仙台

菊地 崇良 議員

○喫緊の防災措置（津波情報伝達システムの早期整備、食料備蓄、原子力災害対処等）

○上杉分戸舎等の建て替えにより民間借上の現状の改善を。り民間借上の現状の改善を。

○県議選との同日選へ協議を。（市の説明責任と独自支援の深化・拡充、個人一重ローン等）

○農地再生、新工ネルギーおよび新警察署を含む街区形成と防災・減災の総合的取り組みメモリアル施設、市意識改革選挙低投票率の評価と施策

○選挙低投票率の評価と施策（市指定都市として国や県からの権限移譲、特に災害救助法における権限の移譲に向けた市長の決意を伺う。）

○財源が重要だ。時機を逃さず國に法改正を働きかけていく。

○商店街の復興と企業の救済○仮設住宅問題の把握と対応等○震災で分散した地縁の復活策○若年世代への消費者教育

○住みたいまち仙台にするための都市の魅力向上について○子育て世代が魅力を感じる児童クラブ利用者負担の見直しにあたり十分な配慮を

○学力の充実をはじめとした市の教育力の向上○児童生徒への教育力向上を図り、学都仙台から教育都市仙台に進化すべき

○関係自治体等と連携して経済対策を進めるべき。

○一部損壊住家への支援創設○元気なお年寄りへの相談強化○福島からの避難者への保育支援○ひとり親家庭への支援拡充○道路構造改善と自転車対策

○市等で販売している観光ラーメン刺の台紙等のPRを延長は慎重に対応すべき

○児童クラブの有料化・時間一杯で放置自転車があふれる。路上駐輪場等の整備を。

○青葉通地下駐輪場が満杯で地下駐輪場は整備中である。路上駐輪場等の整備を。

○児童生徒への教育力向上を図り、学都仙台から教育都市仙台に進化すべき

○市仙台に進化すべき

○現状の投票スタイルに対応して期日前投票所の増設や効果的な配置で投票率アップを。り民間借上の現状の改善を。

○上杉分戸舎等の建て替えにより民間借上の現状の改善を。

○県議選との同日選へ協議を。（市の説明責任と独自支援の深化・拡充、個人一重ローン等）

○農地再生、新工ネルギーおよび新警察署を含む街区形成と防災・減災の総合的取り組みメモリアル施設、市意識改革選挙低投票率の評価と施策

○選挙低投票率の評価と施策（市指定都市として国や県からの権限移譲、特に災害救助法における権限の移譲に向けた市長の決意を伺う。）

○財源が重要だ。時機を逃さず國に法改正を働きかけていく。

○商店街の復興と企業の救済○仮設住宅問題の把握と対応等○震災で分散した地縁の復活策○若年世代への消費者教育

○住みたいまち仙台にするための都市の魅力向上について○子育て世代が魅力を感じる児童クラブ利用者負担の見直しにあたり十分な配慮を

○学力の充実をはじめとした市の教育力の向上○児童生徒への教育力向上を図り、学都仙台から教育都市仙台に進化すべき

○関係自治体等と連携して経済対策を進めるべき。

○一部損壊住家への支援創設○元気なお年寄りへの相談強化○福島からの避難者への保育支援○ひとり親家庭への支援拡充○道路構造改善と自転車対策

○市等で販売している観光ラーメン刺の台紙等のPRを延長は慎重に対応すべき

○児童クラブの有料化・時間一杯で放置自転車があふれる。路上駐輪場等の整備を。

○青葉通地下駐輪場が満杯で地下駐輪場は整備中である。路上駐輪場等の整備を。

○児童生徒への教育力向上を図り、学都仙台から教育都市仙台に進化すべき

○市仙台に進化すべき

答 現時点では考へていなが、万一に備えて線量計の調達ルートの確認等を行う。

○平成24年度予算編成

○情報伝達に関する災害協定

○防災センターの整備

○情報伝達に関する災害協定

答 保護世帯の自立支援を考慮した説明と調査が行われているか。かな支援に努めていきたい。

○配偶者暴力相談支援センタの設置について

○「まなべる基金」の周結果として遅れた学校

○延長は慎重に対応すべき

○介護保険料見直しで、

○児童クラブの台紙等のPRを

○市等で販売している観光

○負担能力に応じた設定

○試算しているが、その検討内

○市定例監査の結果について

○学校給食米の問題について

○野外焼却指導と周知のあり方

○市定例監査の結果について

○学校給食米の問題について

○市定例監査の結果について

○学校給食米の問題について

答 利用状況を把握し、引き続き経費の節減等に努める。決議を可決しました。

○宅資金貸付を国に要望すべき。

○移転対象高齢者への住居をとり、要望する。

○結果として遅れた学校

○発災から満一年を迎えるにあたり、どのような催事等を考えているのか。その際、市民と行政のために活躍いただいた企業・団体・個人に対し感謝の意を表してはいかがか。

○鎮魂と再生を誓う特別な重みを持つた日として、また各界からの支援に対し感謝の気持ちを伝える機会として、遺漏なく検討を進めていく。

○東日本大震災からの本格的な復興に向けての特別決議を可決しました。

○市議会は、被災された方々に全力で取り組んでいきます。

○迅速かつ着実な実施を目指し、そのために財源を確保するよう国に対し引き続き要望していきます。今後とも、市民の皆様と手を携えて、本市の復興に全力で取り組んでいきます。

○保護者総合福祉法の制定を求める国への意見書についても注視しながら検討していく。

○働く保護者の実態に合わせて児童クラブ開設時間の延長を

○子どもの医療費助成制度の一部負担の導入はやめ、全国最低の県制度の拡充を認めよ

○放課後児童クラブの制度設計も注視しながら検討していく。

○働く保護者の実態に合わせて児童クラブ開設時間の延長を

○子どもの医療費助成制度の一部負担の導入はやめ、全国最低の県制度の拡充を認めよ

○放課後児童クラブの制度設計も注視しながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視しながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

答 決議は、第4回定期会最終日に提出され、全会一致で可決されました。

○この決議は、東日本大震災からの本格的な復興に向けての特別決議を可決しました。

○市議会は、被災された方々に全力で取り組んでいきます。

○迅速かつ着実な実施を目指し、そのために財源を確保するよう国に対し引き続き要望していきます。今後とも、市民の皆様と手を携えて、本市の復興に全力で取り組んでいきます。

○保護者総合福祉法の制定を求める国への意見書についても注視しながら検討していく。

○働く保護者の実態に合わせて児童クラブ開設時間の延長を

○子どもの医療費助成制度の一部負担の導入はやめ、全国最低の県制度の拡充を認めよ

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。

○放課後児童クラブの制度設計も注視ながら検討していく。